

moovel GmbH 他社に先駆けてモバイル端末からのカー・シェアリングを提供

IBM ソフトウェアとクラウド・テクノロジーを基盤とする moovel の革新的な car2go サービス



概要

お客様ニーズ

世界中でモバイル・カーシェアリング・サービスを展開するために、moovel では堅固でスケーラブルな信頼性の高い IT インフラストラクチャー構築のための支援を求めています。

ソリューション

同社では、IBM と緊密に連携して、アプリのリリース管理、通信、運用を行うさまざまなクラウド・ベースのサービスとソフトウェアを導入しました。

メリット

moovel は、クラウド・ベースのサービスでサービス展開を拡張し信頼性を高め、リリース管理の自動化によりアプリの市場投入を迅速化しました。

moovel は、未来のモバイル社会に向けた、オンデマンドの都市型カー・シェアリング・サービスという革新的なモバイル・サービスを提供しています。同社は、ダイムラー AG の完全子会社であり、ダイムラー・ファイナンシャルサービス AG の一部門です。本社をドイツ、ラインフェルデン・エヒターディングエンに構えています。

新しいタイプのレンタカー・サービス

2008 年、ダイムラーのエグゼクティブは、本業の自動車製造業を補完するようなモバイル交通サービスの開発構想を抱いていました。これが、好きな時、好きな場所で借りられて、好きな時、好きな場所に乗り捨て可能な車両とモバイル・アプリを活用する都市カー・シェアリング・サービス、car2go につながりました。このアイデアはオンデマンドのカー・シェアリングという交通業界初のもので、モバイル端末を使用して特定の業務エリア内で車両を見つけ、レンタルし、利用します。料金は、実際にレンタルした期間のみの支払いで、分単位でチャージされます。

IBM のソフトウェアとサービスが、moovel GmbH の革新的なカー・シェアリング・サービスの提供を支えています。「一般的に自動車会社がタッチしない領域でビジネスを行っており、これがお客様向けのクールなモバイル・サービスを実現しています。基盤に IBM ソフトウェアを使用しているからこそ、容易に実現したことです」と moovel GmbH、CTO 兼 テクノロジー管理責任者の Helmuth Ritzer は述べています。



このサービスを提供するには、モバイル・アプリの開発だけではなく、サービスの成長に伴うアプリの頻繁なアップグレードとリリースを管理していく必要がありました。運用面では、堅固なバックエンド・インフラストラクチャーでアプリケーションを統合し、モバイル・ユーザーおよび車両との通信をサポートする必要がありました。このインフラストラクチャーは、レスポンスで信頼性が高く、世界的に展開されている必要がありました。サービスのパイロットはドイツの 1 都市で行われましたが、car2go は当初からモバイル交通サービスの世界展開を計画していました。

IBM ソフトウェアとサービスを搭載した car2go

car2go は、IBM と緊密に連携することでこうした要件をクリアしました。両社の協業により、軌道に乗り始めたモバイル・サービスを牽引する、世界規模の堅固でレスポンスな IT インフラストラクチャーが構築されました。

moovel チームは、各モバイル動作環境のネイティブ言語でマルチプラットフォームの car2go アプリを開発しています。サービス運用面では、moovel は IBM® WebSphere® Application Server と IBM DB2® テクノロジーを採用しています。軽量の MQ Telemetry Transport (MQTT) プロトコルを備えた IBM WebSphere MQ ソフトウェアは、サービスのバックエンドとモバイル端末間でリアルタイム通信を提供します。これは、サービスが欧州と北米の 30 都市で運用され、100 万人を超える顧客がいることを考えると、大きな快挙です。

信頼性が高く、レスポンスかつスケーラブルな国際サービスに対する必要条件を満たすため、moovel は、SoftLayer®, an IBM Company からクラウド・サービスを調達しました。SoftLayer は世界中にデータセンターを展開しています。IBM は moovel に Platform as a Service (PaaS) と、デプロイメントの自動化、プラットフォームの運用、アプリ開発ワークフローの支援を行うマネージド・サービスを提供しています。サービス料金は、固定契約ではなく、利用量に応じた「従量課金」です。つまり、moovel が支払うのは実際に利用した分のみです。

ソリューション・コンポーネント

ソフトウェア

- IBM® WebSphere® Application Server
- IBM WebSphere MQ
- IBM WebSphere MQ Telemetry Transport (MQTT)
- IBM DB2®
- IBM UrbanCode™ Deploy

サービス

- SoftLayer®, an IBM Company
 - IBM Managed Services
-

IBM UrbanCode™ Deploy ソフトウェア (ソフトウェア主導のイノベーションの継続的デリバリーを促進する IBM の DevOps ソリューションの一形態) は、頻繁に行われるアプリのリリースのオーケストレーションと自動化を支援します。SoftLayer のサービスと統合し、UrbanCode Deploy は、開発者がアプリを変更すると、インフラストラクチャーのプロビジョニングやアプリケーションのデプロイメントを自動的に起動します。これにより、moovel は、週 1 の開発サイクルのペースを守ることができます。ユーザビリティを向上したり、機能を追加したり、新たな都市にサービスを拡張したりするために、頻繁に新規バージョンをリリースするサービス・プロバイダーにとって、この点は重要です。

今後、同社は大型バス、タクシー、さらには自転車などの交通手段とも統合することで、ドイツでの car2go サービスを拡張していきます。そのために、moovel アプリケーションは、旅行の全行程において計画、予約、管理をモバイル端末から簡単に行えるように設計されています。

スピード、展開、運用の向上

IBM との協業で、moovel は大きなビジネス・メリットを得ています。ソフトウェア・リリース管理の自動化で、卓越したカスタマー・エクスペリエンスの鍵となるアプリのアップグレード、新機能、新バージョンの投入が高速化されました。また自動化により技術リソースを節減できることから、コストも削減されました。堅固なクラウドとマネージド・サービスにより、car2go サービスの国際的な展開とスケーラビリティを高め、モバイル・ユーザーが要求する高可用性を提供できます。

詳細情報

MobileFirst ファミリーのソフトウェア・ソリューションおよび SoftLayer の詳細については、IBM 営業担当員または IBM ビジネス・パートナーにお問い合わせいただくか、次の Web サイトをご覧ください。

ibm.com/mobilefirst/jp/ja/

ibm.com/cloud-computing/jp/ja/



© Copyright IBM Corporation 2016

日本アイ・ビー・エム株式会社
〒103-8510
東京都中央区日本橋箱崎町 19 番 21 号

Produced in Japan
June 2016

IBM、IBM ロゴ、ibm.com、WebSphere、DB2 および UrbanCode は、世界の多くの国で登録された International Business Machines Corporation の商標です。他の製品名およびサービス名等は、それぞれ IBM または各社の商標である場合があります。現時点での IBM の商標リストについては、www.ibm.com/legal/copytrade.shtml をご覧ください。

本書の情報は最初の発行日の時点で得られるものであり、予告なしに変更される場合があります。

本書に掲載されている情報は特定物として現存するままの状態を提供され、第三者の権利の侵害の保証、商品性の保証、特定目的適合性の保証および法律上の瑕疵担保責任を含むすべての明示もしくは黙示の保証責任なしで提供されています。IBM 製品は、IBM 所定の契約書の条項に基づき保証されます。

この導入事例は、その全文を「現状のまま」使用する必要があります。他のいかなる方法におけるコンテンツ使用の要求は、お客様による承認を必要とします。
